

## 大阪府立大学の広島エコツアーに協力

- 日 時 令和3年11月14日(日) 8:00~18:00
- 場 所 ①エコツアー：東広島市安芸津→三津湾・安芸灘→呉市大崎下島  
②特別講義：ビューポートくれホテル(広島県呉市中通 1-1-2)
- 主 催 大阪府立大学
- 協 力 CIFER・コア
- 参加者数 9名(大学院生5名、学域生1名、教員3名)

大阪府立大学が開講している環境人材育成教育プログラムの「国際環境活動特別演習」の授業の一環として、履修している大学院生と担当教員等が広島県を訪れ、エコツアーが実施されました。CIFER・コアではこのエコツアーについて企画段階から実施段階に協力しました。

エコツアーでは、「瀬戸内海の文化・歴史・生物多様性を知り、体験する」をテーマに、以下のところを訪問しました。

- 東広島市安芸津(歴史民俗資料館・柄酒造・二馬手の入浜式塩田の見学)
- 安芸灘・三津湾(八木灘の地形・地質、海況・生態系を知る島巡り)
- 呉市大崎下島御手洗(伝統的建物群保存地区等の見学)

また、エコツアー終了後には、ビューポートくれホテルにおいて理事長・上嶋英機(広島工業大学客員教授)が「美しく豊かな瀬戸内海に向けて」と題した特別講義を行いました。

参加した学生からは、「瀬戸内海の文化・歴史・生物多様性を知り、体験することができました。観光という側面からその土地の背景を学び、その延長線で環境問題への関心につながる可能性はあると実際に感じる事ができました」という感想が寄せられました。



▲エコツアー船の前で



▲エコツアーのガイドさん達



▲入浜式塩田の見学



▲上嶋理事長による特別講義



▲島巡り